令和四年度　京都書道連盟展「公募」「会員」要項

京都書道連盟展は、書道文化の向上と書道芸術の普及を目的とした、公募・会員による無審査の書道展であり、あらゆる分野を結集する総合展です。

一、会　期　**令和四年九月二十一日（水）から二十五日（日）**まで・午前十時から午後六時まで（最終日は午後五時まで）

二、会　場　**京都市美術館別館**（京都市左京区岡崎最勝寺町13）

三、作品規定　漢字・かな・調和体・篆刻・刻字・臨書

作品寸法　額装　A　二尺　×八尺　（横六一cm×縦二四二cm）以内　縦に限る
額装　B　二尺六寸×六尺　（七九cm×一八二cm）以内　縦横自由
額装　C　二尺八寸×五尺七寸　（八五cm×一七三cm）以内　縦横自由
額装　D　三尺　×三尺　（九一cm×九一cm）以内
軸装　E　三尺　×八尺　（横九一cm×縦二四二cm）以内　縦に限る
＊いずれも額装・軸装の仕上がり寸法です。
＊篆刻・刻字については、右記の寸法以内にて、二〇cm×二七cm以上とします。
小作品　名誉理事・会員・**公募**に限ります。（篆刻・刻字は別途記載通り。）
額装に限ります。
額装　F　一尺五寸×二尺　（四五cm×六一cm）以内　縦横自由

出品点数　一人二点以内
体　裁　額装（枠装含む）・軸装（複数軸・対は不可）
陳　列　B・C・D額寸法は、二段架けになることもあります。
小作品は二段架けになることもあります。

四、出品資格　**会員**ならびに**公募**。

五、出品料　顧問招待、参与五千円、名誉理事八千円、常務理事九千円、理事八千円、会員七千円・五千円（小作品）、
公募八千円・六千円（小作品）、二点目出品料は五千円、U23（23歳以下）五千円。
＊**出品料受付**　**出品料は、八月十九日（金）までに各団体・塾代表の方が取りまとめ、個人また公募の方も、別紙振込用紙にて入金してください。**

六、搬　入　**イ、九月二十日（火）午前十時から十一時まで別館北側から搬入してください。時間厳守。**
ロ、出品目録受付　出品目録の㊟は八月十九日（金）までに必ず同封の封筒（事務局宛）に切手を貼り郵送してください。（締め切り厳守）
※陳列計画のため、出品目録の作品サイズ欄に「タテ・ヨコ」の寸法を明確に記入してください。
☆各団体・塾所属会員は団体で提出してください。個人の方は各自提出してください。
☆出品目録の記載通りに作品の名札を作成しますので、**楷書で正確**に記入してください。
☆提出後に変更のあった場合は、直ちに変更した出品目録を事務局へ郵送してください。
ハ、出品目録の㊟は表具店に提出してください。個人搬入の方は、作品と共に提出してください。
ニ、出品票は、額装（枠装）の場合、作品に向かって右の側面の中央部および裏面中央部に貼付してください。軸装は裏面上下に貼付してください。
ホ、顧問、参与、名誉理事、常務理事は**青色**、理事は**橙色**、会員・公募は**白色**の出品票を使用してください。

七、陳　列　担当の方は、**九月二十日（火）午前十時**（午前九時四十五分に別館北側に集合）

八、搬　出　**イ、九月二十五日（日）午後五時から午後六時まで**（時間厳守）別館北側から搬出します。
ロ、当日搬出しない作品には責任を負いません。
ハ、会期中に搬出することはできません。

九、祝賀会　**九月二十五日（日）ホテルオークラ（新型コロナウイルスの状況により近づいてきたら判断します）**

十、役　員

顧　問　白井　進　田中玉圃　仲山龍洞　山田芳州
参　与　青木松心　綾村捷子　井上桃泉　小浦紫芳　城野艸心　白井清香　辻　素珪　長谷川寿仙　安村沙余　山鹿翠雪
山田虹赤
名誉理事　芦田梅壽　飯田栄芳　糸井緑園　乾　紫峰　岩井紫香　岩崎青濤　臼田昌石　大喜多桂泉　川口芦風　菊井青穂
久保田麗花　小西竹恵　白波瀬翠篁　菅　香雲　高橋哲山　武石翠祥　田中克子　出藏臨川　中西碧霞　西島真森
野村昌苑　野村祉郎　野村翠蘭　長谷川梅梢　林　旦山　森本梅総　山田光月　山本康山　和田香風
理事長　堂本東邨　**副理事長**　長尾佳風　前川五風　**事務局長**　佐々井彰祐
常務理事　岩崎竹蘭　大菅誠司　奥村梅宣　折立桂園　株田星邨　木下玲秀　後藤紅華　小筆風外　左近竹齋　白井佳象
園家文苑　田村玲邨　塚田凌煌　中川抱月　中島香邨　中野麗泉　西川遷石　藤澤千曲　堀　翠恵　前川峰雲
松本春圃　向山翠玲　森本玉楓　山鹿裕蹟　山口了世　山田窓月　山野井珠几　山本祥鳳
理　事　浅野菘巷　芦原嘉風　井垣希鳳　石井映雪　石田津雪　石飛　篝　井田蘭泉　井上桃華　今西進齊　今村華綏
上田真翠　植本昌泉　宇民雅苑　梅田佳邨　梅辻素道　江端琮翔　大塚幸子　大森伯泉　岡林翠芳　岡村山婆
奥村華燿　奥村章華　小倉和心　柿原玉鈴　加藤竹藜　川勝順子　河崎古渓　河地玉慶　川端恵子　北川素芳
北村東暉　鬼頭彩薫　木下千璋　熊谷美穂　小塩美映　下川紗風　白井翔香　新宮彩翠　新保麗絳　高井礼子
高橋琮洸　武内昇月　多田徑雪　田中紀子　田中文鶴　田中夕綏　谷野紅璋　天舟山人　友田京介　内藤治男
長澤祥邨　長田紫豊　長野倩蘭　中村清寿　夏山華川　成宮薫堂　西尾和瑶　西垣臣代　西村竹光　橋本昌桂
長谷川皓道　服部籬東　濱田麗芳　平野緑風　平松游石　古川悦子　古子芳丘　堀池明香　牧　京篁　三浦彰峰
美棲天戒　宮崎玄煌　矢後幸燁　八幡翠柳　山内桂水　山内彩鳳　山川朱美　山北芳華　山中心翠　山根青坡
山本善之　吉田広薫　吉田昌鳳

その他　**◇名誉理事、理事、常務理事は出品が義務づけられています。正当な理由なく不出品の場合は、規定により役員を退任して頂くことがあります。**
◇連盟展は日頃の研鑽の発表の場です。会員の方も自覚を持って積極的に出品してください。
◇不可抗力の災害による作品の損傷に対しては、保全の責任を負いません。陳列については、異議・申し立てはできません。
◇案内はがき、出品票など追加希望の方は、古梅園・賛交社・松楳園・津久間紙店・石津文浦堂・中井表具店にてお受け取りください。
◇釈文については、出品者の責任で作成してかまいませんが、着脱は各自の責任で行ってください。
なお、文字については自由ですが、紙の大きさはハガキサイズで白色とし、貼付場所は氏名札の下部とします。
◇作品作成に当たっては、使用する詩文・俳句・短歌などの著作権に十分留意し、出品者自身で対処してください。

事務局　〒六〇三―八四〇七　京都市北区大宮北林町二五　佐々井彰祐　℡〇七五―四九五―〇二八七
※期間中の連絡先　京都市美術館別館　京都書道連盟展事務局　℡〇七五―七七一―四三三四

主　催　京都書道連盟
後　援　京都府・京都市・京都市教育委員会・京都市芸術文化協会・京都新聞

Agency for Cultural Affairs moving to Kyoto
文化庁 京都へ